

まちづくり・
くらしの情報を
届けます相馬
ゆうこの

南千住レポート

jcp-arakawakugidan.jp/
ツイッター @m1010_yuko
araken-nan.jugem.jp

区議団控え室 荒川区荒川2-2-3区役所内5階 ☎3802-4627

FAX:3806-9246/メール:arajcp@tcn-catv.ne.jp

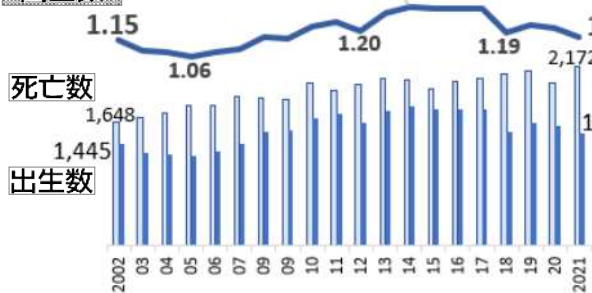
相馬ゆうこ事務所 荒川区南千住5-1-6・2階

☎・FAX:3807-4192

出生率改善へ 子どもを産み育てる希望ある社会を

出生率減少で 日本の合計特殊出生率（1人
国1.3、区1.17 の女性が生涯に産む子どもの数）
は、2021年「1.3」で6年連続低下し続けています。
荒川区も2005年1.06の最低から、2014年1.34に回復
後、コロナ禍の影響もあり「1.17」に低下。

結婚できる 昨年、区内の出生数1,548人に死
就労と負担軽減を 亡数は2,172人で、624人の自然減。

奨学金返済し
ながら結婚・
子育ては無理非正規や
派遣から正規
労働へ、結婚
できる給与を女性の賃金
格差や、家事
負担などジェ
ンダー平等を合計特殊【荒川区の推移】
出生数

このままでは、少子高齢化と人口減少
のもと社会の活力が失わ
れます。何故、結婚でき
ない、出産をためらう社
会になっているのでしょ
うか。生み育てることに
希望の持てる社会に転換
できるよう訴えます。

23区の合計特殊出生率

1	中央区	1.37
2	港区	1.27
3	千代田区	1.23
4	江東区	1.20
4	江戸川区	1.20
5	荒川区	1.17
6	品川区	1.15
7	葛飾区	1.14
8	北区	1.13
9	文京区	1.12
10	台東区	1.10
10	足立区	1.10
11	大田区	1.09
12	墨田区	1.08
13	練馬区	1.06
14	渋谷区	1.05
14	世田谷区	1.03
16	板橋区	0.99
17	新宿区	0.97
18	目黒区	0.96
18	中野区	0.96
18	杉並区	0.96
19	豊島区	0.93

南千住でも マンション建築や再
乳幼児が減少 開発で増加した南千住
のこども（0～5歳）人口も、2015年比較
で約3割の減少。汐入地域（8丁目）は約
半数、3丁目も4割減少。1丁目・5丁目
などではマンション建設が続き、依然増加
傾向です。

豊かな保育・教育 地域で通える幼稚園
給食の無償化も 確保、子どもたちの命

守る保育士配置基準の改善、安心の学童保育クラブと放
課後支援を、教育費負担の軽減などが大切です。

少子化に歯止めをかけるために国の本気の「雇用対策
と経済支援」が必要、身近な荒川区の子育て支援もでき
るところから求められています。力を尽くしたい。

23区で一番高い中
央区でも1.37、最
少は豊島区の0.93
と深刻です。



自転車もバイクも～スポセンの駐輪場整備を



12/4付で「スポーツセンターの駐輪場について、ラックの隙間が狭くて入れづらい、もっと使いやすく改善を」というご意見を紹介しました。使いづらくするために、ラックが空いていても駐輪スペース外に停める自転車も発生しており、対策を担当課と相談したところ「ラックの移動や撤去は費用がかかるため、駐輪スペースを増やすことを検討している」ということです。



【スポセンの駐輪場・設置台数】



ラック間隔を広げると駐輪できる台数が減るため、駐輪スペースの確保が課題になります。現在212台分が設置されていますが、南千住野球場の来場者も利用しており、土日など入りきらないことも。できるだけ使いやすくなるよう工夫をしてほしい。

バイク置き場についてもご意見頂きました。

「バイク置き場の緑石、改善を」 バイク駐車場は、緑石があり、乗り越えて置くのに、車体を擦ってしまうなどご意見が寄せられています。一部スロープも設置されていますが、使いにくいようです。

野球場側のバイク置き場の縁石が高く、車体の下を擦ってしまいます。スロープか、テーパー付きブロックを置くなど、改善してほしい



区は「通路に傾斜がかかっており、縁石に高さがあるため整備費用が高い」としていましたが、大規模改修の際に改善を行わずそのままにしてきたこともあります。テーパー付きブロックを活用すれば、約11m分が必要として「2,800円(60cm)×18個=50,400円(10.8m)」です。



加工をしても10万円程度で出来そうですが、どうでしょうか。

コロナ禍でリニューアルオープンし、ようやく通常の運営に戻りつつある中で、改善すべき課題が見えてきています。必要な予算は付けてみなさんの要望に添えていくことが大切、区議会でも頑張ります。引き続きご意見お寄せください。

〈法律・生活相談〉

1月の定例法律相談日は 12日(木)です

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は、毎月第二木曜午後6時からですが、平日の午後に法律事務所（北千住）でも可能です。

お名前、電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6-2階 ☎3807-4192

区民の声が大切～パブコメにご意見お寄せ下さい



①地球温暖化対策推進条例&実行計画 【募集：21日(水)まで】



地球温暖化で大型の台風や災害級の大雨、猛暑など異常気象が続き、脱炭素対策の具体化が急がれています。区は、新たに区、区民、事業者の責務を規定する条例を制定し、2030年までのCO₂削減目標を「家庭部門14%・事業部門18%」と、「実行計画」で提案。区民に対し「住宅の省エネや再生エネルギー使用」「自動車やバイクに替えて公共交通機関、自転車、徒歩で移動」などを求めています、自然エネルギー拡充に区としての具体策が問われます。さくらバスの路線削減は逆行ではないでしょうか。みなさんのご意見をお寄せください。

②一般廃棄物処理基本計画 【募集：21日(水)まで】

前回策定時から、ひとり1日当たりゴミ排出量は130g減少、リサイクル率も16.7→18.4%に改善。2023年度から10年間の「一般廃棄物処理基本計画」では、プラリサイクルの拡充などリサイクル率20.4%を目指します。「家庭ごみの有料化」については「引き続き検討を進める」として前回よりも具体的に記載されています。



③(仮称)豊かな心を育む読書のまちづくり条例

【募集：23日(金)まで】

区は2018年に「読書を愛するまち・あらかわ」を宣言、さらに推進するとして条例を提案。区の責務として「区民や事業者と連携し、身近な場所で読書できる環境を整備する」としました。図書館は、人生を豊かにする施設運営と専門職員の配置も大切に、読書・情報のデジタル格差にも工夫してほしい。

条例の理念…読書が豊かな心を育み、知識、教養、コミュニケーション能力を高め、人生を充実させ、地域が一体となって、誰もが読書に親しみ、学び、心豊かに暮らせるまちを目指す

パブリックコメントにご協力を

それぞれの素案は区ホームページで見られます。

意見の受付はホームページ、FAX、郵送、持参など。

- ①あらかわエコセンター2F・環境課環境推進係
- ②清掃リサイクル事務所3F・清掃リサイクル推進課管理計画係
- ③南千住図書館4F・地域図書館課

まで

町屋駅前にニトリがオープン



12月16日(金)、町屋駅前の赤札堂2階に「ニトリデコホーム」がオープン。家具・インテリア販売のニトリが雑貨に特化して展開する「デコホーム」店舗です。23区内では10店舗目、荒川区には初出店。

南千住西口のロイヤルホームセンターとあわせ、区内に日用雑貨が低価格で買えるお店がふえるのは嬉しい。買い物ついでに、近くの地元飲食店にもお寄りください。

Q/ニトリとなにが違うの？

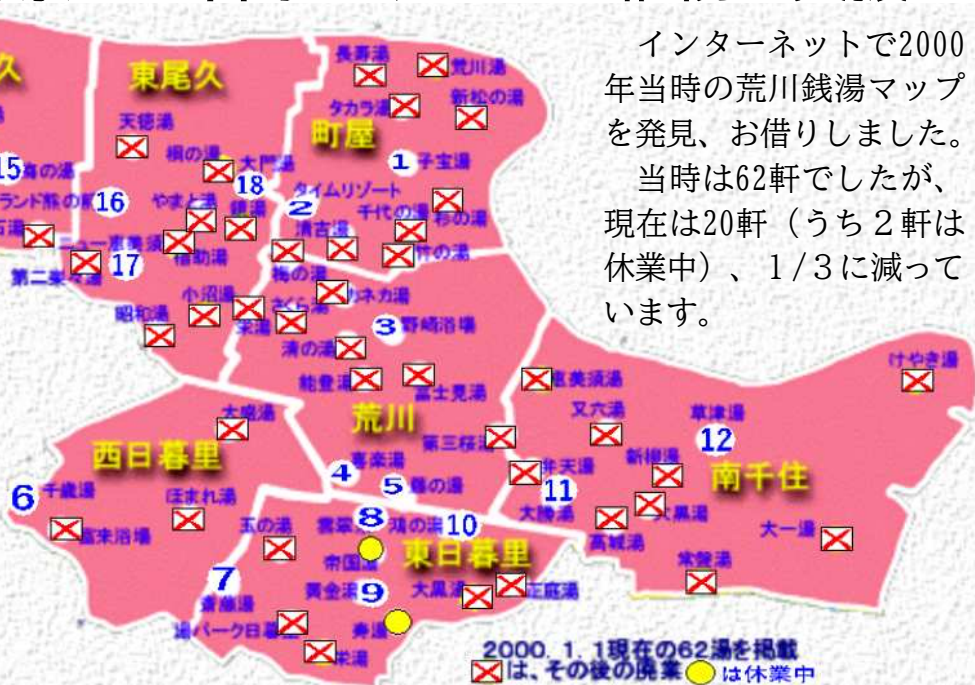
A/デコホームは普段使いの日用品からお部屋のアクセントになるようなインテリア雑貨をご用意しています。大型家具のお取り扱いはありません。気

HPより

区内の銭湯、22年間で1／3に～継続に支援を

区内の銭湯は
22年間で1／3に！

南千住	11 → 2
荒川	11 → 3
町屋	10 → 2
東日暮里	11 → 6 (休業中2)
西日暮里	4 → 1
東尾久	11 → 3
西尾久	4 → 3
計	62 → 20



インターネットで2000年当時の荒川銭湯マップを発見、お借りしました。

当時は62軒でしたが、現在は20軒（うち2軒は休業中）、1／3に減っています。

22年前は各地域に10軒ずつ程度、南千住にも11軒ありましたが、今は大勝湯と草津湯2軒に。汐入地域は0軒ですが、再開発区域内でも地域交流の場として銭湯を残してと地元の要望もありました。



西日暮里、西尾久は4軒ずつと少なめでしたが、現在も西尾久で3軒が営業、コミュニティ銭湯として生まれ変わった梅の湯（西尾久4）など元気な銭湯も。



事業継続に支援策を 東京全体では、最盛期1968年から1／5以下に。後継者がいない、設備の老朽化、改修経費の大変に加えて、今年は燃料価格・物価高騰の影響で大打撃です。今年1軒が廃業、来年3月に廃業が予定されている銭湯も。公衆衛生上も地域に必要な銭湯、区としてもできるだけの支援を検討したい。



22日(木)はゆず湯

22日(木)は冬至。大きいお風呂でゆず湯を楽しんでみませんか。小学生以下は無料、先着でジュースも。

ご意見・ご質問頂きました ○「今年の漢字に『戦』という字が選ばれたそう。ウクライナとロシアの戦争が大きかった、早く終息してほしい」…ウクライナでは冬を迎え、停電や家屋破壊で暖をとることが難しいそうで心配です。子どもたちが寒さに凍える様子を想像するとつらい。日本は戦争終結への働きかけと、武装品でなく、一般庶民にカイロや毛布など防寒用品や日用品、食料品を届けてほしい。○「電気代さがるの？上がるの？」…来年1月から政府が電力会社支援、一般世帯で2000円程度下がる予定。でも同時に3～4割値上げ申請する電力会社も。がまんも限界。

